

専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議
第4回 議事次第

令和5年11月6日(月)

10時30分～

福岡市役所11階 教育委員会会議室

[議 題]

- 博多工業高校の今後のあり方について

[資 料]

資料1： 工業科の学科構成（他都市事例）・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1

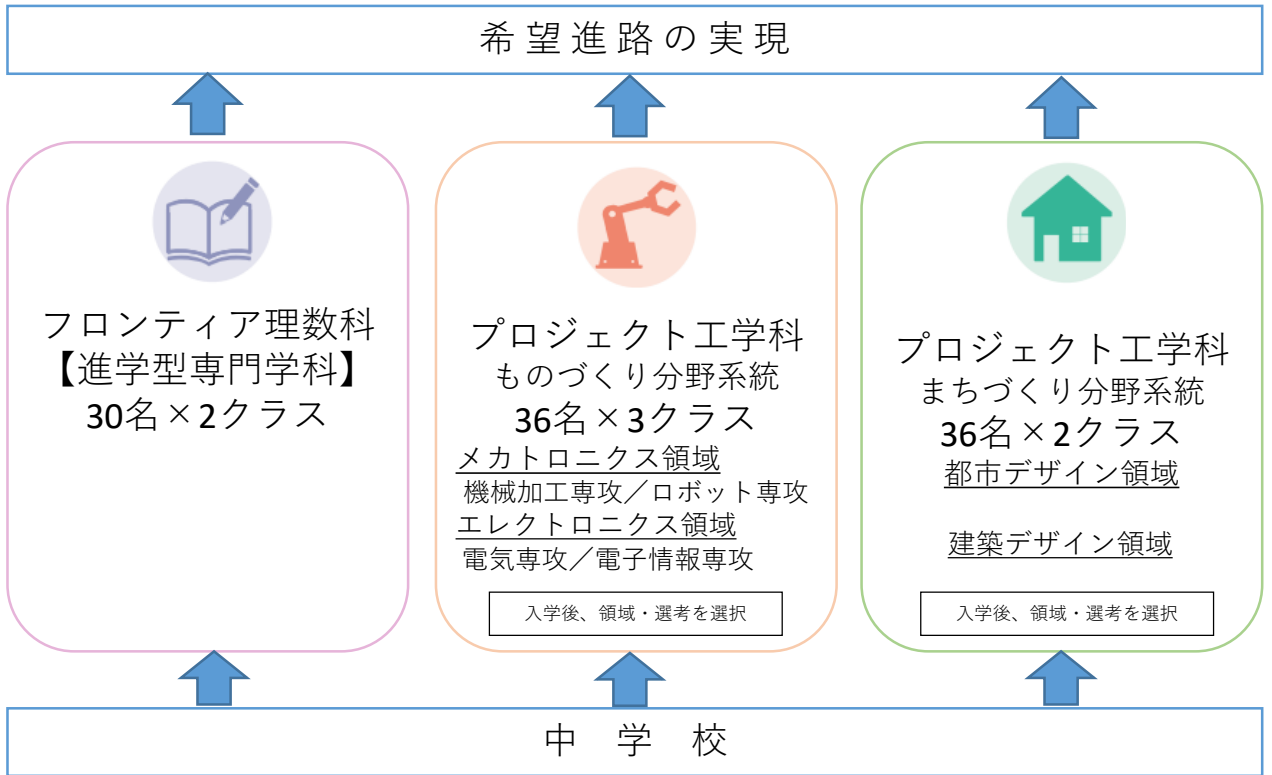
資料2： 専攻科、高等専門学校（他都市事例）、比較表・・・・・・・・ p.3

<別紙>

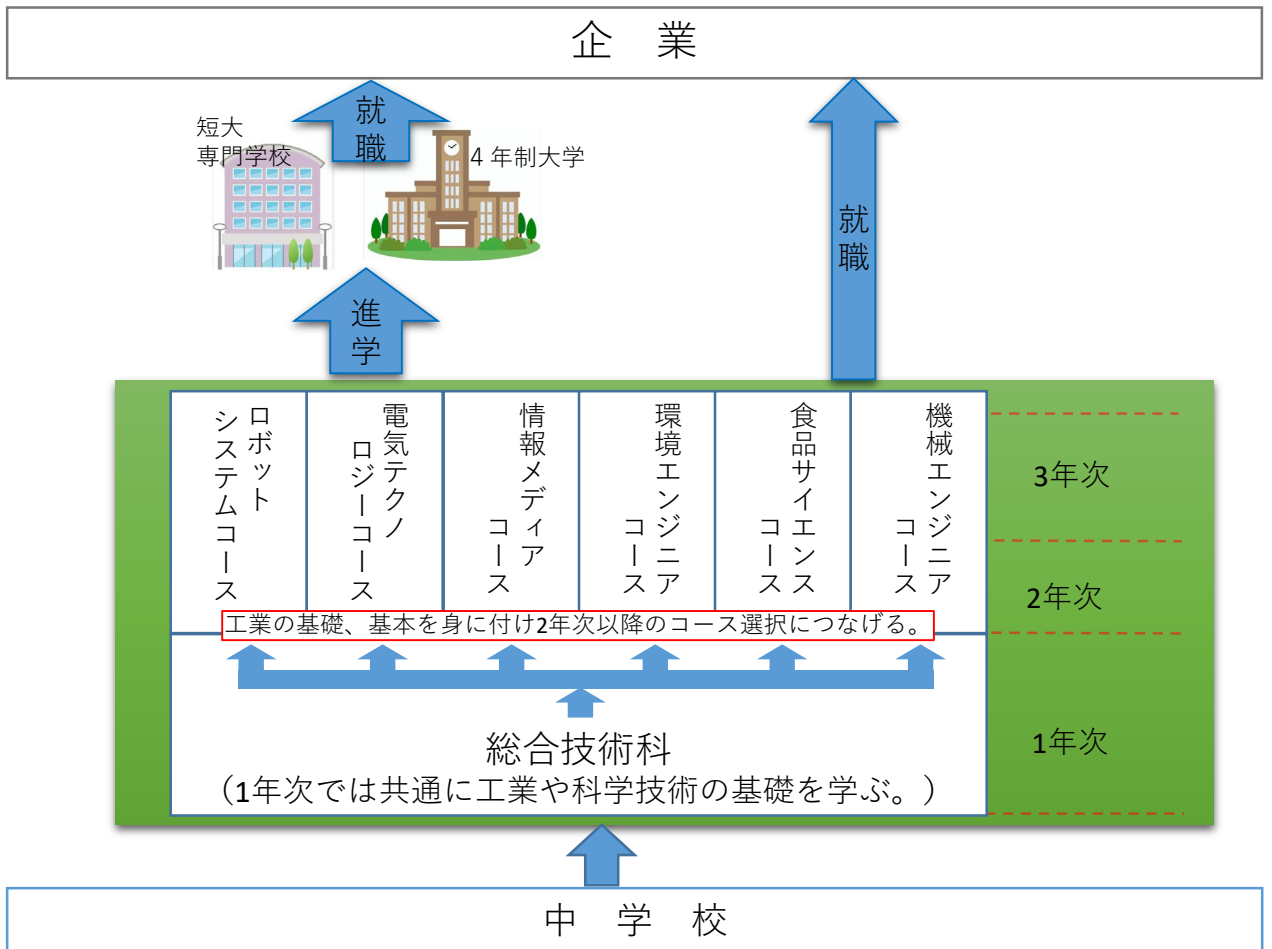
参考資料：博多工業高校の現状等について

工業科の学科構成（他都市事例）

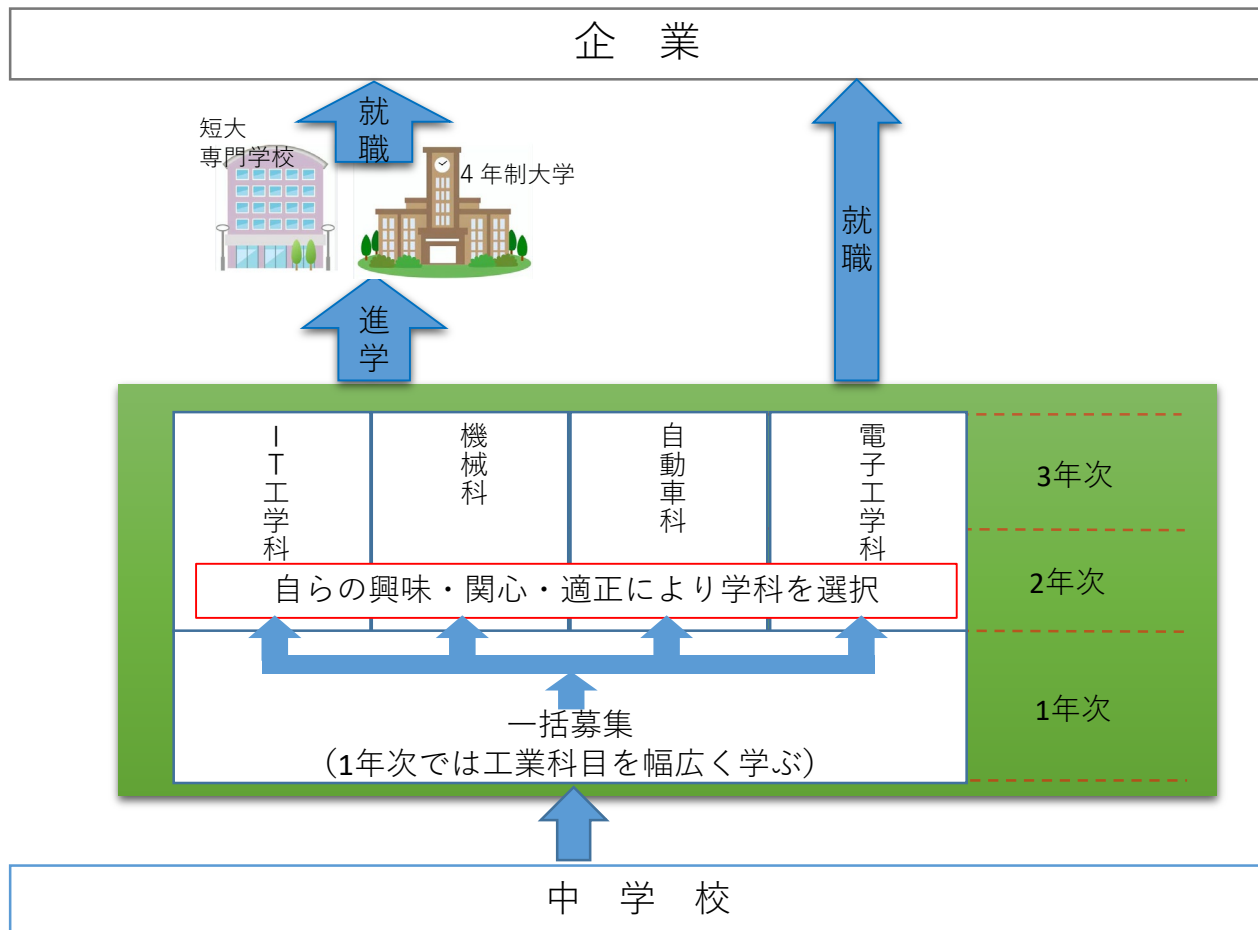
京都市立京都工学院高等学校



神奈川県立川崎工科高等学校



愛知県立豊田工科高等学校



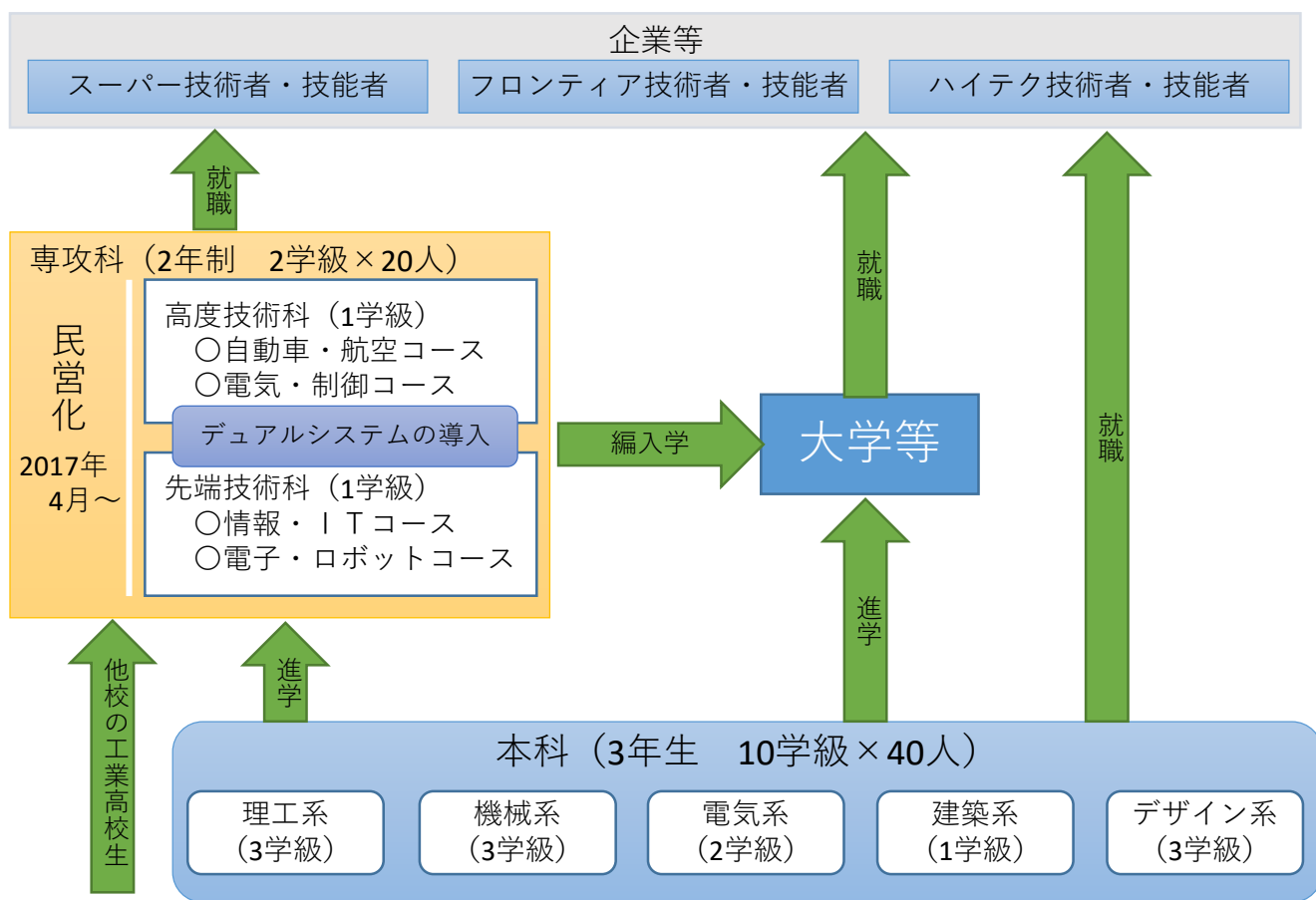
愛知県立愛知総合工科高校 専攻科（公設民営）

高度技術科（計20名）

- 自動車コース・航空コース（10名）
自動車・航空機の構造や仕組み、自動加工技術など
- 電気・制御コース（10名）
発電や送電を行う電力システムや電気機器の制御技術など

先端技術科（計20名）

- 情報・ITコース（10名）
AIやIoTに代表される情報処理技術など
- 電子・ロボットコース（10名）
半導体や電子回路基板、信号処理、ロボット技術など



公設民営化（H29.4～ 学校法人名城大学が管理）

- 学校教育法上、設置者に限られている学校の管理について、設置者ではない民間事業者による管理を可能とするものである。
- 愛知総合工科高等学校専攻科は、企業や大学等と連携し、生産現場の動向・ニーズに具体的かつ迅速に対応した教育を可能とするため公設民営化（指定管理法人：学校法人名城大学）を実施している。
- 民間法人が主体となった学校運営により、生産現場で活躍し実践的な技術・技能を有する人材や、工学の分野で高い専門的知識を有する大学教授等を専攻科教員として積極的に登用し、生徒が直接指導を受けることのできる教育環境を整備している。

高等専門学校

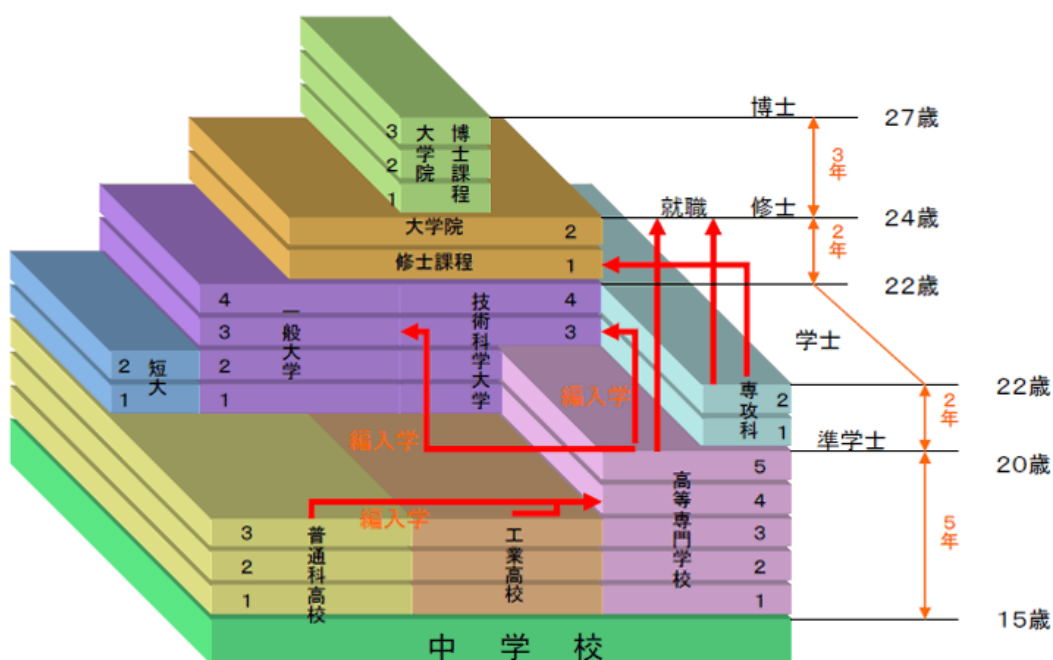
<概要>

- ・高等専門学校は実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関で、全国に国公私立合わせて57校あり、全体で約6万人の学生が学んでいる。
- ・高等専門学校は、高等学校と同じく、中学校を卒業した方が入学することができる。入学後は5年一貫（商船学科は5年6ヶ月）で、一般科目と専門科目をバランスよく配置した教育課程により、技術者に必要な豊かな教養と体系的な専門知識を身につけることができる。

区分	学校数	入学定員	在学生数
計	57校	10,465人	56,754人
国立	51校	9,360人	51,234人
公立	3校	720人	3,780人
私立	3校	385人	1,740人

※文部科学省「設置者別学校数・入学定員・在学者数（令和4年度）」

高専と高校・大学との制度上の関係



※文部科学省「高等専門学校（高専）について」

(他都市事例)

<公立>

全国の公立高等専門学校の設置学科（コース）について（全国3校）

	機械・材料系	電気・電子系	情報系	その他
東京都立産業技術高等専門学校	機械システム工学 生産システム工学	電気電子工学 電子情報工学	AIスマート工学 情報通信工学 ロボット工学	航空宇宙工学 医療福祉工学
大阪公立大学工業高等専門学校	エネルギー機械	エレクトロニクス	知能情報	プロダクトデザイン
神戸市立工業高等専門学校	機械工学科	電気工学科 電子工学科		応用化学科 都市工学科

○東京都立産業技術高等専門学校（昭和37年4月開設）

- ・ものづくり工学科の1学科のみで、定員は1学年320名。品川キャンパス、荒川キャンパス（各160名）において、社会の多様なニーズに応えるため特徴的な教育コースを設置。
- ・学校全体で国際化を推進し、ICTを積極的に活用。
- ・本科卒業後2年間の専攻科を設置（創造工学専攻、32名）。

○大阪公立大学工業高等専門学校（昭和38年4月開設）

- ・総合工学システム学科の1学科のみで、定員は1学年160名。
- ・ものづくりの街大阪において、深く専門の学芸を教授し、創造力と高い倫理観のある実践的技術者を養成。
- ・本科卒業後2年間の専攻科を設置（総合工学システム専攻、20名）。

○神戸市立工業高等専門学校（昭和38年4月開設）

- ・定員は、1学年240名で5学科（機械工学科80名、電気工学科、電子工学科、応用化学科、都市工学科は各40名）。
- ・深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力の育成。
- ・本科卒業後2年間の専攻科を設置（4専攻、24名。機械システム工学専攻、電気電子工学専攻は各8名、応用化学専攻、都市工学専攻は各4名）。

<私立>

○神山まるごと高等専門学校（令和5年4月開設）

- ・デザイン・エンジニアリング学科の1学科のみで、定員は1学年40名。
- ・「モノをつくる力で、コトを起こす」ために、テクノロジー×デザイン×起業家精神などの学びを提供。
- ・既存高専のモノづくりを徹底的に学び、即戦力となる学生を養成するカルチャーを引き継ぎ、「モノ」を形にする力（デザイン）、しっかりとつくり上げるテクノロジーの力を育成。

高等学校、専攻科、高等専門学校 比較表

	高等学校	専攻科	高等専門学校
目的	中学校の課程を修了した生徒に高度な専門教育を施す。	高等学校を卒業した者等に対し、精深な程度において、特別の事項を教授し、その研究を指導する。	深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成する。
応募資格	中学校卒業	高校卒業等（工業科系卒に限定等）	中学校卒業 高等学校卒業（4年次への編入）
修業年数	3年	2年	5年 2年（高校からの編入）
資格・学位	高等学校卒	高等学校卒	準学士
教育課程	学習指導要領によって教育内容が決められている。	専攻科における教育課程については別段の規制がなく、企業ニーズによって自由に編成することが可能（大学に編入学することができる専攻科の課程の基準あり）	①一般科目と専門科目をくさび型に配当して、5年間一貫教育で効果的な専門教育を行っている。 ②卒業要件単位数は167単位以上 ③一般学級40人編成、学年制 ④専攻科を設置（卒業生の1～2割がそのまま専攻科へ進学）し、体系的に教育課程を編成するものとする。
進学	卒業後、大学、短期大学、専門学校へ進学可能。高専へは4年次へ編入可能。	卒業後、大学編入学が可能（平成28年度～）。	卒業後、専攻科への進学または大学編入学が可能。
1学年定員	280～320名 （福岡県内）	1学科10～20名 （他県の公立専攻科）	160～200名 （九州内の高専）
教員資格	・高校教員免許を有する者	・高校教員免許を有する者 ・企業・大学等で特定の分野に特に優れた知識、技術、技能及び経験を有する者（教員免許を付与）	・博士の学位を有するもの ・専門職学位を有し、当該専門職学位の専攻分野に関する業務についての実績を有する者 ・大学又は高等専門学校において教授、准教授又は専任の講師の経歴のある者など
特記事項		一定の基準を満たす教育内容とすることで、大学へ編入可能（H28.4～）	

※高等学校、専攻科の欄は、三重県教育委員会「三重県立高等学校専攻科設置検討委員会」資料を参照

※高等専門学校の欄は、文部科学省「各学校種における設置基準等の比較（別表2）」を参照

※「高等学校」と「高等専門学校」は学校種別が違い、「高等専門学校」は文部科学省高等教育局所管